

令和 5 年度における 次世代ユネスコ国内委員会の活動の方向性（案）

次世代ユネスコ国内委員会
2023年6月15日



提言に基づき、昨年に引き続き教育・科学・文化分野での活動を展開しつつ、今年度は特に【4.「ユネスコ未来共創プラットフォーム」へのユース参画】に注力していく

ユネスコ活動の活性化に向けて
(提言)

令和4年3月
次世代ユネスコ国内委員会

はじめに

次世代の考えるユネスコ活動の強み

提言

1. 対話型ワークショップの実践

- (1) 主に大学生を対象とした対話型ワークショップの実施

2. ユネスコエコパーク及びユネスコ世界ジオパークへのユースの積極的な参画

- (1) 各登録地域でのユースアンバサダーの任命
- (2) 登録地域におけるユースの学術研究フィールドワークの推進

3. 「ユネスコ創造都市ネットワーク」事業へのユースの積極的な参画

- (1) 創造都市事業と他のユネスコ事業（特にユネスコスクール）との連携促進
- (2) ユース世代を対象とした「ユネスコ創造都市ユースサミット（仮称）」の開催

4. 「ユネスコ未来共創プラットフォーム」へのユースの参画

- (1) ユースによるユネスコ関連組織と、ユースからのコンタクトを歓迎する団体リストの作成と周知
- (2) 「ユネスコ未来共創プラットフォーム」上にユース専用ページ「ユースページ（仮称）」を設置
- (3) 「次世代ユネスコユースフォーラム」の実施

終わりに

今年度は主に「ユネスコ未来共創プラットフォーム」へのユースの参画に注力し、ユネスコ関連団体とユース間の連携・ユネスコ活動に関わるユース間の連携を強化していく

【4. 「ユネスコ未来共創プラットフォーム」へのユースの参画】における3つの活動

具体的には、(1)ユースからのコンタクトを歓迎する団体リストの作成と周知、(2)「ユースページ(仮称)」の設置、(3)ユースフォーラムの実施を今年度中に実施

【4. 「ユネスコ未来共創プラットフォーム」へのユースの参画】における3つの活動

(1)

ユースからのコンタクトを歓迎する団体リストの作成と周知

- ユースが主体となって運営しているユネスコ関連組織やユースからのコンタクトを歓迎する団体リストの作成、及び、「ユネスコ未来共創プラットフォーム」ポータルサイト上への掲載



ユネスコ協会
ユネスコ世界ジオパーク
ユネスコエコパーク
文化遺産
無形文化遺産
世界自然遺産
ユネスコ創造都市
.....

アンケート等により、ユースからのコンタクトを歓迎する団体やユースとの連携を強めたい団体を抽出

プラットフォームでの情報公開方法(案)



(2)

「ユースページ(仮称)」の設置、次世代の活動掲載・情報拡散

- 「ユネスコ未来共創プラットフォーム」ポータルサイト上に「ユースページ(仮称)」を設置し、ユース関連情報を集約・拡充・蓄積



民間企業



教育機関



市民団体



学生団体



次世代ユネスコ
国内委員会



他国のユース団体

ユースページ(仮称)
イベント情報/コラム/ユースによる活動
紹介/質問箱...

ユネスコに関わる多様な主体のユース関連の情報を集約

(3)

ユースフォーラムの実施

- ユースによるユネスコ関連活動間の連携促進、ユネスコに関わりのないユースに対するユネスコ活動の周知、グローバルアジェンダに関するユース活動の紹介などを目的に「ユースフォーラム」を今年度開催

ユースフォーラム開催要領(案)

対象:	- 国内外のユネスコ活動に関与するユース世代 - ユネスコ活動に関心のある日本のユース世代(ユースが所属するユネスコ関連組織の職員)
目的:	- ユネスコ活動に関与するユース同士のネットワーク構築 - 課題や解決策の共有、コラボレーションの創出 - 対外的な発信による新たなユース層の参画促進 - グローバルアジェンダ(気候変動、生物多様性、人権、DE&I等)に関するユースの活動紹介
方式:	オフラインをベースとし、同時にオンラインでも実施
時期:	2024年1月

*開催テーマについては、ユネスコ関連組織の意向や他ユネスコ関連イベント(国内外)のテーマ等を考慮し、検討していく

**プラットフォーム事業を推進する過程で教育・科学・文化の3分野においても活動を実施。
ユースならではの新しいアプローチを用いつつ、既存のユネスコ関連団体との協働に注力。**

【4.「ユネスコ未来共創プラットフォーム」へのユースの参画】における3つの活動

(1)

ユースからのコンタクトを歓迎する
団体リストの作成と周知

(2)

「ユースページ（仮称）」の設置、
次世代の活動掲載・情報拡散

(3)

ユースフォーラムの実施

**上記3つを計画・実施する過程で
教育・科学・文化の3分野においても個別の活動を実施**

教育

- ・ 昨年度の広島大学に引き続き、ESD・ESD-SDGsコンソーシアムに参画している大学及びユネスコスクールと連携
- ・ ユースのエンゲージメント及び地域間での協力関係強化に向け、奈良教育大学など全国のコンソーシアム代表団体・関連団体へのヒアリングを通じてESDの取り組みに関する現状、課題を把握

教育課題やユースが求める今後の教育の在り方、その開発に向けて議論

科学

- ・ ジオパークにおいては、昨年度に引き続き全国大会に出席し、ユースセッションの運営支援などでジオパーク関連組織やユース組織との関係性強化
- ・ エコパークにおいては、ユースのエンゲージメント強化に向けた課題を担当者へのヒアリングやフィールドワークを通じて把握

各国のユース世代とオンラインで関係構築

ジオパーク・エコパークにおける活動の概要やユースの果たす役割について情報交換

文化

- ・ 創造都市関連イベント等への参加、創造都市への訪問による創造都市で活動するユースとのネットワーク構築、その他ユネスコ文化関連活動に関わるユース世代との関係構築
- ・ 創造都市についてユース同士が議論・対話を行う機会を検討

ユネスコ文化関連活動とユース世代との関わりについて情報交換

既存のユネスコ関連団体との協働による影響規模の拡大を重視

END